

# 楽しい放課後のふれあいを！ 鵜沼元気塾だよ



2017年12月7日号



お知らせ  
 12月21日は冬のパーティー。  
 12月28日、1月4日は冬休み。  
 1月11日は運動靴でホール。

## 10月26日 「人間」と「性格」

山地先生の国語の時間。テーマは「人間」と「性格」。まず、ひとの「外見」「経歴」「才能」「言動」を説明して下さる。ちょっと難しい語彙も聞いておこうねと促しながら、次は性格を表す言葉を挙げ、さらに、好かれる言葉と好かれない言葉に分ける。4班に分かれて、子ども達が言葉集めをした。びっくりするほどたくさん見つけて画用紙が言葉のポストイットで埋まった。言葉を知ること新しい心のあり方も見えたのだろうか。八口ウィン前のこの日皆大橋さんと杉山さんからお菓子を頂いて帰途に着いた。



## 11月16日 落ち葉で絵を描こう

日暮れ後の市民センターの木々の下で落ち葉を探し、スマホの明かりを頼りに綺麗な葉を選ぶ。学習室に戻り、テーブルいっぱい広げる。それぞれ真っ白な紙の上に落ち葉を貼っていく。絵を描き足したり、折り紙で切り紙をしたり、立体的に葉や枝を置く子もいる。葉を重ねて目をつける。それぞれのアイデアが際立つ。最後にホワイトボードに貼って鑑賞会。ちょっとした画廊になる。みんな芸術家だ。



## 11月2日 実験

今回は早めに宿題タイム終了。氷の凝固点降下、冷却パック、カイロづくりで化学の不思議を体験する。黒い粉、白い粉、鉄の粉などの実験材料に子ども達は興味津々。「これなに?」「どうするの?」目が輝く。金子先生の号令で一斉にスタート。「ビニールの袋に材料を入れて!」「混ぜ合わせて温度を測って!」。材料をこぼしたり、順番を間違えたり、皆大騒ぎ。「僕のはこんなに冷えてきた」「全然僕のは冷えて来ない」・・・不思議の時間!



## 11月30日 昔の遊び

ホワイトボードいっぱい昔の遊びを描いた絵が飾られている。「鵜沼を語る会」の森岡さんの味わいのある絵には懐かしさがある。子ども達は「雀取り」のお話などを伺った後、絵の中の遊びから森岡さんの子どもの頃の世界へ入っていく。ビー玉遊び、馬乗り、馬跳び。山地先生や、小林先生も馬になり、代わる代わる跳ぶ。いつも活動的な子も馬になりじっとしている。最後に樺の実を頂いて、笛をつくれると教わった。皆、子どもらしく生き生きして見えた。



## 11月9日 大久保さんのハーモニカ

「ささえ」から大久保さんがいらしてくださいました。4cmほどの大きさのハーモニカから、1mの大きなものまでお持ちくださる。ハーモニカはドイツが発祥地だそうです。たくさんのハーモニカを子ども達に貸してくださいました。皆嬉しそうに吹き始めるが、吹いてばかり。吸っても音がでると聞いてそっと吸う。しばし賑やかに鳴り響いた。「紅葉」「森のくまさん」「幸せなら手をたたこう」を皆で歌って過ごした。



参加者の動向  
 現登録者数25名

日付	児童	ボランティア	スタッフ
10月26日	18	7	3
11月2日	18	7	4
11月9日	19	7	5
11月16日	16	4	4
11月30日	20	7	5